

32. せんなりこども園保護者への「魅力ある学校づくり構想」の説明会・質疑応答（概要）

○日 時：平成 28 年（2016 年）6 月 20 日（月）11 時 15 分～

○場 所：せんなりこども園 2 階ホール

質問・意見等	豊中市からの回答
今 3 歳の子どもがいる。4 歳から幼稚園に入れ、3 年保育を受けさせたいと考えている。せんなりこども園は今後どうなっていくのか。	おそらくいきなり廃園にはならないと思われます。仮に廃園が決まれば事前にお知らせし、前もって募集を停止するなどの対応を行うことが考えられます。資料のスケジュールは最速の例です。公立のこども園は現在豊中市内に 26 園あり、その適正配置について検討しているところです。待機児童を解消しなければいけません。将来的には子どもの数が減少に転じる時が来ます。長期的な観点も踏まえて計画的に取り組んでいきたいと考えています。
庄本地域に住む子どもは、千成小学校まで通学するとなると、かなり遠いのではないか。暑い中、重い荷物を持って通学することになるが、どのように考えているのか。	学校再編後、通学距離が遠くなる地域が出てきます。スクールバスのご要望はこれまでの説明会でも出ていますが、現時点では想定していません。地域からは、高齢者も登下校時の子どもたちも利用できるコミュニティバスのご要望もありますが、これは教育委員会で決められるものではありません。持ち帰り、関係部署で検討することとしています。学校再編によって通学距離が伸びることはどうすることもできませんが、通学経路の安全を確保することはできます。まだ開校までに時間がありますので、道路整備やまちづくりを担当している部局等と協力して通学経路の安全確保に努めたいと考えています。この検討の際には、地域や保護者の方々のご協力もいただく必要があります。ひとつひとつ丁寧に検討し、地域や保護者の皆様に信頼されるよう、進めていきたいと考えています。
保護者の間ではいろいろなうわさが流れている。最後の卒園生となった場合、せんなりこども園で卒園できず、他のこども園への変更を余儀なくされるのか。可能ならば卒園まで通わせてほしい。それが無理なのであれば、入園する一年前に教えてほしい。	今の段階では答えられませんが、途中での他のこども園への変更も含めて今後検討が行われることになります。スケジュールも含めて、教育委員会として無理を言うつもりはありません。
今後のことについて決まっていないことが多いので、はっきり示してほしい。今年度中に検討し決定できること、来年度中に検討し決定できることを具体的に示してほしい。あと校区が広がることが不安である。	今後については、計画案で具体的にお示しする予定です。しかし、どんなに検討した計画案であってもすべての人に 100% 納得してもらうのは難しいと考えています。少しでも良い内容にしていけるために、今回のような説明会をこれからも開催していくので、ご意見、ご質問等、ご協力ください。